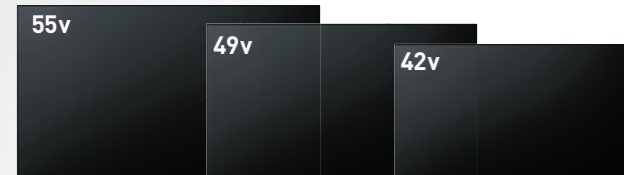


24時間稼働&広視野角の業務用ディスプレイがよりスタイリッシュに

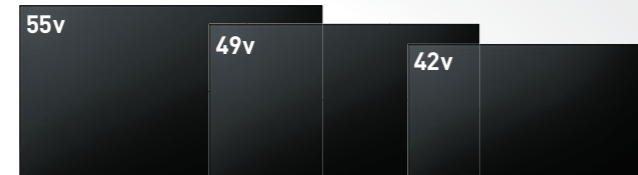
LF80 シリーズ

ロビーやコンコースなど明るい場所への設置に最適



LF8 シリーズ

店舗サイネージに最適。空間やイメージにあわせて縦置きも可能



	LF80 シリーズ	LF8 シリーズ
画面サイズ	55/49/42v型	55/49/42v型
輝度	700 cd/m ²	500 cd/m ²
液晶パネル	IPS/エッジLED	
設置方向	横/縦/回転左右45度まで (横/縦設置時いずれも)	
設置角度	前傾/後傾45度まで (横/縦設置時いずれも) ※回転は垂直設置時のみ。	
DIGITAL LINK	○	○
連続稼働時間	24時間	

* 設置条件以外の設置を行う場合は、事前に販売店にお問い合わせください。

高画質

表示するコンテンツ、空間に適した映像モードを選択

NEW

従来のディスプレイではスタンダード、ダイナミックといった映像設定がプリセットされていたが、LF80/8シリーズは、コンテンツや環境に合わせて最適な映像モードが選べるようにメニューが充実しました。使用環境に合わせて見やすいモードを選べます。

ビビッドサイネージ
明るい環境下のサイネージに適した画像

ナチュラルサイネージ
色の再現性を重視した自然な色合いの画像

スタンダード
原画を忠実に再現した画像

監視
明るさを抑え階調性を重視した画像

グラフィック
パソコン入力に適した画像

DICOM*
DICOM Part14
グレースケール規格に近い画像

*DICOMの名称を用いますが、本機は医療機器ではありませんので表示画像を診断などの用途に使用しないでください。

高性能画像エンジンを搭載、今までにない多彩な映像調整が可能に

NEW

• **軸カラーマネージメント** —— 赤、緑、青、および補色のシアン、マゼンタ、黄で個別に画像の色合い、色の濃さ、明るさのパラメーターを調整可能です。

• **リファインエンハンサ** —— リサイズなどによって生じた不明瞭な映像の輪郭部を補正し、映像の解像感を高めます。

• **MPEG ノイズリダクション** —— デジタル映像信号に特有のブロックノイズ、モスキートノイズを抑えるノイズリダクションを搭載。映像が持つ本来の美しさを忠実に再現します。

カラーエンハンスメント

オフ時 → 調整後

リファインエンハンサ

オフ時 → 調整後

MPEG ノイズリダクション

オフ時 → 調整後

※画像はイメージです。

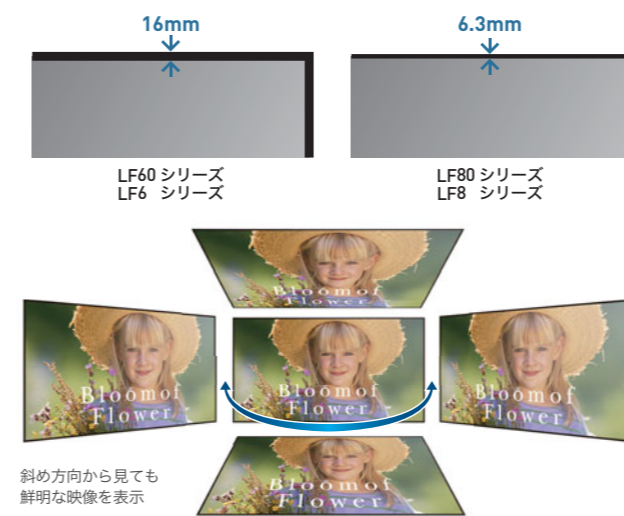
空間に溶け込み、画面いっぱいに表示するスタイリッシュデザイン

LF80/8シリーズは、LF60/6シリーズに比べ、ベゼル幅が16mmから6.3mmと半分以下に。奥行きもわずか57mm*の薄型設計を実現しました。空間に溶け込み、映像をほぼ画面いっぱいに表示するため、インパクトのあるアイキャッチが提供できます。

※ハンドルを除く。

色の変化が少なく視野角の広いIPSパネル採用

左右角度のある場所から見ても輝度や色変化が少なく鮮明な映像を提供します。公共施設などの広い場所でも、多くの人に正しい情報を発信できます。



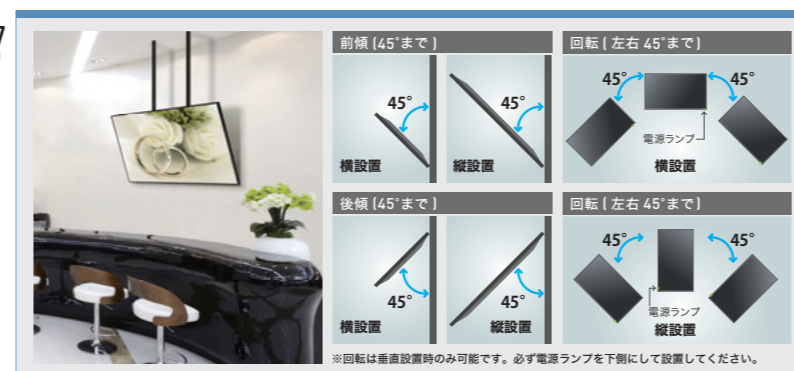
高信頼性

高耐久パネルと高信頼性電子部品の採用で24時間連続運転を実現



駅や空港、商業施設などパブリックスペースや、監視ルームへの設置にも適しています。豊富な入出力端子を装備し、幅広いビジネス用途に応えます。

※長時間の運転を行う場合は、動画での表示をおすすめします。静止画を長時間表示した場合、残像が発生することがありますが、残像は動画等を表示することで改善することができます。

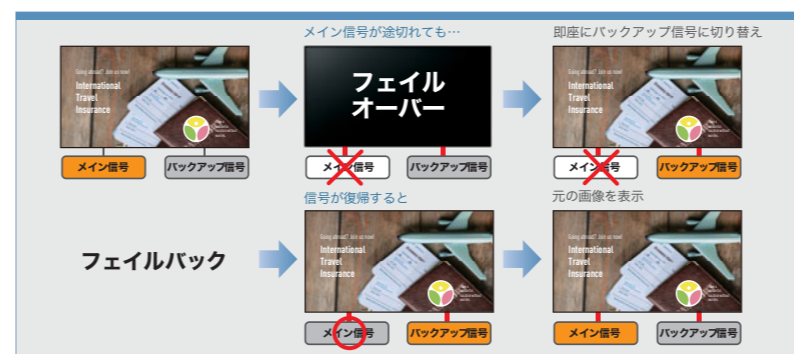


信号が途切れるなどの緊急時に対応するフェイルオーバー&フェイルバック

NEW

LF80/8シリーズはフェイルオーバー & フェイルバック機能を搭載。メインの映像・音声信号が途絶えても、即座にバックアップ信号に切り替えることができます。映像表示の中断が許されない監視室やデジタルサイネージなどに最適です。メインの信号が復帰すれば、自動的に元の信号に切り替えます。

※メイン/バックアップ信号の使用可能な組み合わせに制限があります。詳しくはLF80/8の商品サイトをご参照ください。



機材の状態をグループ単位で管理できる複数台監視制御ソフトウェア

NEW

パソコン1台で、LANを経由し最大2048台の機材を監視、制御できる「複数台監視制御ソフトウェア」。監視機能では、複数機材の状態をグループ単位で一覧表示。各機材の詳細情報も確認できます。制御機能は、複数機材に対して電源のオン/オフ、機材の入力切り替え、コマンド入力等の制御コマンドを実行できます。スケジュール機能も使用可能です。

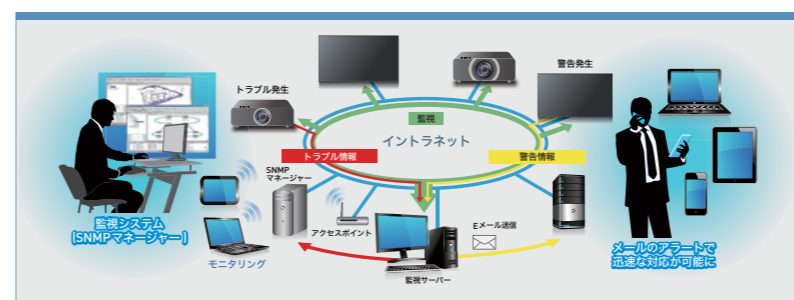
※複数台監視制御ソフトウェアについては、業務用ディスプレイまかせなサイト <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/download/software/multi/> をご覧ください。



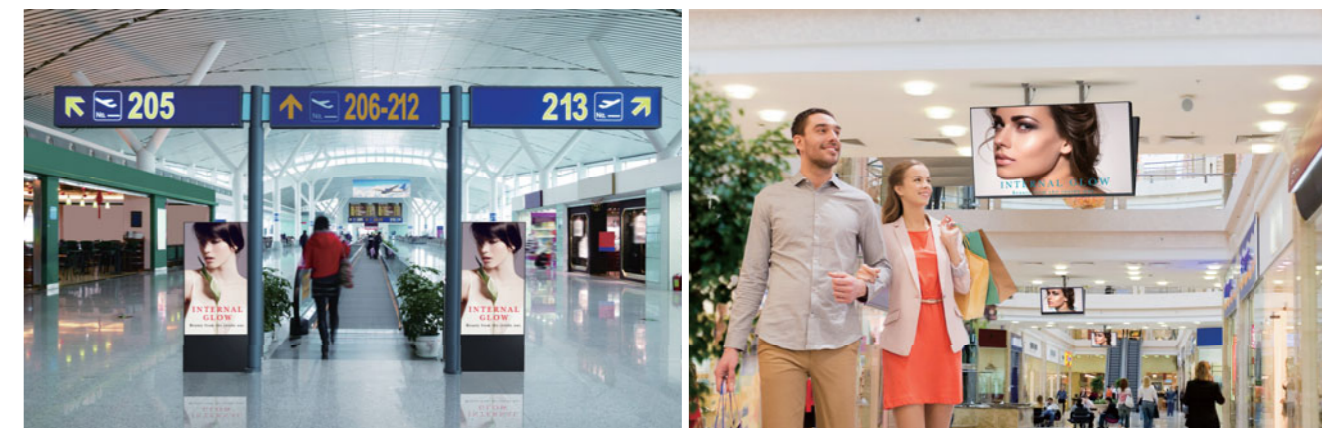
ディスプレイの万一の不具合を事前に察知する予兆監視ソフトウェア対応

（別売：ET-SWA100シリーズ）LF80/LF8シリーズは別売の「予兆監視ソフトウェア」に対応。イントラネットに接続されている機器（プロジェクターまたはディスプレイ）の状態を監視し、本ソフトのインストールが完了したパソコンに機器のエラーや予測される問題を検出し、事前に警告します。

※予兆監視ソフトウェアについては、業務用ディスプレイまかせなサイト <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/products/swa100/> をご覧ください。



簡単設置 / 簡単運用

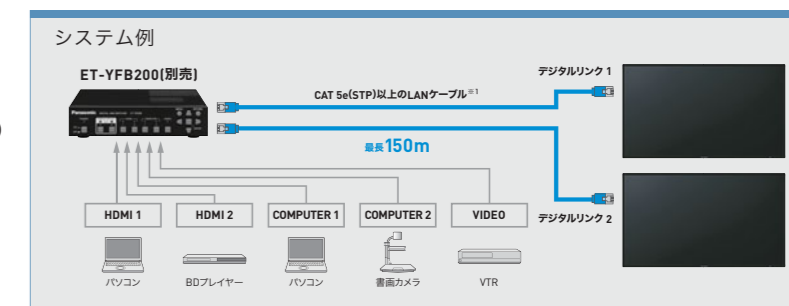


簡単設置と低システムコストを可能にするDIGITAL LINK

DIGITAL LINKを使えば、LANケーブル※1 1本で、離れた場所から映像、音声、制御信号を伝送（最長150m）することができます。取り回しが容易なため、省施工が可能です。システムコストを抑えながら、高品質な映像や音声の伝送と遮断制御が行えます。

※DIGITAL LINKについては業務用ディスプレイまかせなサイト <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/solutions/> をご覧ください。

※1：ロングリーチモードを持つ伝送機との接続であれば最長150mまでの伝送が可能です。ただし、送信できる映像は、1080/60p以下の解像度に限られます。CAT5e以上のSTPケーブルをご使用ください。

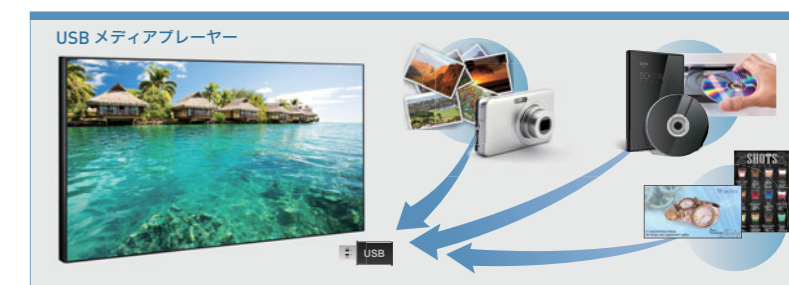


手軽にシンプルサイネージを実現 USBメディアプレーヤー

NEW

LF80/8シリーズはディスプレイ本体に「USBメディアプレーヤー」を内蔵。コンテンツを保存したUSBメモリーを本体に挿すだけで自動再生します。セットトップボックスやPCを使用せずに、簡単にサイネージを展開できます。

※サイネージに便利なテンプレートについては業務用ディスプレイまかせなサイト <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/download/template/> をご覧ください。



再生順や時間を設定できるシナリオに対応

USBに静止画や動画を用意し、シナリオファイルを作るとコンテンツの再生順や再生時間を指定できます。※シナリオファイルの作成については下記の記事ダウンロードページの最後に掲載しています。 https://panasonic.biz/cns/prodisplays/download/spec_manual/ をご覧ください。

●対応フォーマット(拡張子)	
静止画	JPG、JPEG、JPE
動画	AVI、MKV、ASF、WMV、TS、MTS、MP4、3GP、MOV、FLV、F4V

●対応フォーマットのファイルでも、再生できないものがあります。制限事項については、取扱説明書をご確認ください。

サイネージ運営を省力化する ネット経由でのコンテンツ書き換え

NEW

複数台監視制御ソフトを使えば、設置後もLAN経由でUSBメモリー内のコンテンツを書き換えることができます。高所や天吊り設置の場合でも更新が容易に。スムーズな運営が行えます。



複数台設置時に便利なクローニング機能

NEW

USBメモリーでマスターディスプレイの設定情報をその他のディスプレイにコピーできます。複数台を設置する際、設定の時間を削減します。※ディスプレイのインチサイズ / シリーズが異なる場合、クローニング機能は動作しません。

